



いたわり

2011年9月号, No.128
くすりのキョート(救)健康教室

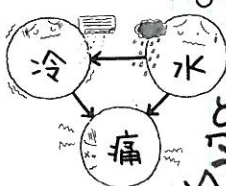
くすりのキョートの健康教室

第16回「マザーの会」(母乳育児相談・子育て相談) **くすりのキョート王名店 健康教室 王名店2階**
 <日時> 9月9日(金) 午後2時~3時半
 <講師> 志なかに助産院 院長 助産師 賀久はつ先生

第242回「くすりのキョート王名店 健康教室」
 <日時> 9月27日(火) 午後2時~3時

第22回「緑の輝きコロエ工場見学ツアー」
 <日時> 9月12日(月) 午前10時~午後3時
 コロエ工業九州工場(筑後市) → 自然食バキング「ティア」

秋口に起こりやすい体の痛み



朝晩、冷えてきて秋風が吹いてくると、肩や首やこむら返りなどが痛くなってくる方がかなりおられます。夏の暑いからと冷たい水をジャンジャン飲まれたり、暑いからと冷房の効いた部屋で過ごす事が多くなってきたでしょうか？左の図のように「冷」と「痛」はお互いに関連しあっています。雨に濡れれば体が冷えるように水は体を冷やします。冷たい水を飲むと頭痛という痛みがでます。夏の暑い間は、冷たい水をたくさん飲んでも、冷房で冷やして何か体は持ちこたえてくれますが、だんだん気温が下がり冷えてくると一気に血流が悪くなり夏のツラさが「回ってきます」それが体の痛みです。特にギクッとする冷えてきた秋口が一番多いのではありませんか？

体の痛みに対して、現代医療では「痛み止め」と「シップ」が処方されます。実は痛み止めは、一時的に体が血流を回復させて疲労物質を流し、治そうとしている過程なのです。この時に血管を開く「プロスタグランジン」という物質が出ますが、これは同時に痛みも感じる物質なのです。痛み止めやシップはしっかりと開いた血管を閉じて血流を止めてしまいます。プロスタグランジンも来れず痛みも治まりません。しかし肝心の治す目的まで止めてしまうことになってしまいます。

痛みが出たら、さっさと体の中と外から体を温め、血流を回復して早く痛みを改善しましょう！



「データカ」薬になります。テープの塗りくすり。塗りとかかして血行が良くなり痛みが

漢方の痛み改善薬「ロイリック」リュウマチの効能が持つ優れた物。体の中を温めて温泉水に入っているように温めて痛みを緩和していきます。

ちひろちゃんは3歳の時、自分の指をハサミで切ってしまった(人差し指の爪から半分)。外科医から、そのままは指の先が丸角になってしまう！美容上の問題なので、ちぎれた肉片を持って美容整形外科に行きお話をしました。ママからすぐ電話があったので、直接、指に源液をシップしてちひろちゃんにジャンジャン飲ませて！と言った。1週間後の写真です。なんとまっ白だった先っぽがきれいにまっ黒に再成長していたのです!! 傷もきれいに治りました!

伝えたい! いのちの源「源液の力」

難治性創傷患者に対するコロラの使用経験



「診療と新薬」昭和41年発行

現在も発刊されている医学論文に載せた「診療と新薬」という月刊紙にコロラの事が昭和41年に掲載されました。九州大学医学部で各種疾病がある為(糖尿など)種々な治療にかかわらず、きわめて傷の治りが悪い患者さんに「源液」を投与した所、驚くような効果が出たというものです。左の写真の例は、足の指の壊疽(えど)が進み親指関節から切断したが、その後40日間、治癒の傾向が全く見られなかった。そこで「源液」を投与した所、3日目より切断部分に熱感を訴え、傷周辺より上皮新生が認められた。13日後、足指切断創の肉芽創は3/4が上皮でおおわれ、創生肉芽創となり、疼痛もほとんど消失し、一般状態良好となり患者は退院したと記載されています。また別患者は閉塞性血管炎からの壊疽で、足の傷が10年以上治りなかつたが「源液」投与2日目から足に温感を感じた。10日目には、皮の新生の傾向が著明になってきたと書かれています。これらの壊疽のデータが医薬品ではあり得なかつた今までにない「細胞修復」のデータとなり医学界の驚愕の話題となりました。それから各大学でコロラを使った研究が始まり、解毒や免疫活性など様々な効果が立証されました。昭和56年には九大の野本豊久雄教授が「コロラの抗腫瘍効果」(抗癌効果)を日本癌学会にて発表されています。



普通の水で育てたヘチマ。一晩でヘチマ水が一升瓶にいっぱい溜まった!



BCE x Iキズで育てたヘチマ。ヘチマの切り口の細胞が増殖し切り口を修復してほとんど溜まらなかった!

コロエ工業の研究室で「ヘチマの実験」を行いました。高級ヘチマ水を探る目的で、普通の水で育てたヘチマと、対照で「源液」を散布してヘチマを育てました。11月1日ヘチマが成長し茎を切り一升瓶に差込んで帰りました。次の日研究者はワクワクして、どんな素晴らしいヘチマ水が採れたのかと。ビンを開いたら、普通の水で育てた方は、満タンにヘチマ水がたまっていて「源液」育ちの方は、ほとんどヘチマ水がたまっていませんでした。よく観察してみると、切り口がなんとふさがっていたのです! ヘチマにとっては切り口は傷です。源液の成分は一晩で傷を

治してしまつたのです! 最近、傷やできもの、水いぼ、やけどなどに源液をガゼでシップする方が増えています。症状が目に見え良くなるので、また目に見えない体の中の傷、胃炎や胃かいよう、神経の傷(神経痛)、様々な炎症(ぼうこう炎、大腸炎、肺炎、アレルギー鼻炎)などにも源液は効果を発揮します。



ちひろちゃん